

総務事務センター開設準備委託及び総務事務センター運営業務委託  
 選定基準 及び 配点

	評価項目 (配点)	小項目	評価基準 (5段階評価)
技術点 (370点)	1. 実施方針  (75点)	①基本方針	総務事務の集約や総務事務センター運営について、想定される課題やその対応策、効率化に向けた取組等、業務実施の実施方針が示されており、本市の業務改革の方向性と合致している。
		②業務体制	業務を安定的に遂行する上で必要な役割分担、要員配置が適切に示されている。
		③スケジュール	本稼働に向け効率的に実施できる適正なスケジュールが示されている。
	2. 実績  (25点)	①実績	類似業務の実績があり、公務員独自の給与制度や共済制度等の理解について具体的に示されている。
	3. 総務事務センター開設準備業務  (80点)	①実施方法	準備業務における実施方法等について適切な内容が具体的に示されている。
		②マニュアル作成	業務別に詳細でわかりやすいマニュアル（業務フロー）作成について、具体的な方法、適切な内容が示されている。
		③サポートデスク準備	ヒアリング方法、ヒアリング項目について適切な内容が示されている。
		④体制	準備業務を適切に実施できる体制が示されている。
	4. 総務事務センター運営業務  (100点)	①実施方法	運営業務における計画、実施方法等が具体的に示されている。
		②進捗管理	業務が安定的、円滑に実施できるよう進捗管理の方法が適切に示されている。
		③業務履行	業務の遅延や遺漏を起こさないための対策が具体的に示されている。
		④改善提案	業務水準の維持、向上方法や改善提案について具体的に示されている。
		⑤対応力	制度改正や業務手法の変更等へ柔軟に対応するための対策・体制が具体的に示されている。
		⑥サービス	内部事務を行うにあたって、市の考え方に合った方法が示されている。
⑦体制		運営業務を適切に実施できる体制が示されている。	
⑧情報共有		本市と情報共有できる仕組みが具体的に示されている。	
5. 独自提案  (60点)	①独自提案	現行の対象業務や処理件数見込み等を踏まえ、実現可能と考えられる業務の効率化や効果的な取組が示されている。	
6. 引継ぎ  (30点)	①次期引継	移行期間中の対応及び次期業者への引継方法が的確に示されている。	
地域経済 (30点)	7. 市民雇用、市内経済  (30点)	①地域経済の活性化	従事者の市内雇用や物品調達等、地域経済の活性化に寄与する取り組みが示されている。
		②地域貢献	横須賀市への地域貢献、社会貢献の取り組みが示されている。
価格点 (100点)	8. 見積金額  (100点)	①必要経費の記載(40点)	必要経費、内訳（準備期間の金額、運営の金額等）が具体的に記載されていること。
		②準備委託費(30点)	②③については、以下の配点でそれぞれ比較評価する。
		③運営委託費(30点)	【30×（1－提案金額÷事業費上限額）】

※各評価基準の評価点は、5段階で評価する。

※各評価基準に示す内容について、提案書に記載がない場合は0点とする。